

美咲町の平成30年度温室効果ガス排出量アンケート結果

美咲町では、地球温暖化対策を推進するため、「地球温暖化対策実行計画」を策定しています。

平成29年度から温暖化対策第3次実行計画が始まりました。(実行計画期間:平成29年度～平成33年度)

計画に基づいて、調査・アンケートを実施したので結果をお知らせします。

実行計画では、直接管理施設の温室効果ガス排出量を把握し、実行計画の削減目標に対する達成状況を調査・管理します。

温室効果ガス削減目標	
平成33年度の温室効果ガス排出量を 平成27年度総排出量比 -15.8%	

温室効果ガス総排出量(t-CO ₂)		温室効果ガス削減目標	
平成27年度 (基準年)	平成33年度 (目標年度)	削減率 (%)	削減量 (t-CO ₂)
4,659	3,923	15.80%	736

平成30年度の直接管理施設の温室効果ガス排出量

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
温室効果ガス総排出量(t-CO ₂)	4,659	3,893	4,164	3,816
回答施設数	51施設 (回答率98.1%)	45施設 (回答率86.5%)	48施設 (回答率92.3%)	50施設 (回答率96.2%)

※調査対象施設 美咲町の直接管理施設52施設(平成30年度分 回答率96.2%)

◎温室効果ガスの削減した要因

- ・全体的にエコへの意識が高まりもあり、電力使用量がほとんどの施設が前年度より減少し全体的にCO₂の量も減少している。
- ・旭地区の2ヶ所で浄水設備を使用しなくなったため年間で電力使用量が大きく減り、平成29年度から約200tのCO₂の削減となった。(上下水道関連で全体では約300t削減)
- ・公用車での町内循環バスの運行が黄福タクシーへ切り替わったことや、燃費のいい新型の車に公用車が切り替わってきていることでガソリンや軽油の使用量が減少し、CO₂の削減につながった。

【アンケート結果について】(回答率69.2%)

- 対象施設 美咲町の直接管理施設
- 回答者 美咲町の直接管理施設の地球温暖化対策推進員
- 回答方法 81問の問いについて次の6段階で推進員が自己評価

○よく取り組まれているもの《「必ず実施している」の回答が多いもの》

- ・断続的に使用する部屋(会議室、更衣室、倉庫等)の照明は、使用後は必ず切っていますか。
- ・空調の使用時は、空調設備の空気の吹き出し口付近に空気の流れを遮断するような障害物を設置しないようにしていますか。
- ・蛇口をこまめに閉め、節水を心掛けていますか。

△あまり取り組まれていないもの《「ほとんど実施していない」の回答が多いもの》

- ・緑のカーテン、遮蔽シート等で日射遮蔽を行っていますか。
- ・照明エリアと照明スイッチの相関図をスイッチ付近に表示していますか。
- ・毎月のエネルギー使用量を記入するシートを作成するなど、毎月のエネルギー使用量の「見える化」を行っていますか。

空調や照明、水道の使用は、必要最低限で済むように気を付けられていました。
取り組みが少ない項目は、改善できるところは改善し、今後につなげたいと思います。
皆さんも温暖化防止のため、身近にできる対策を考えてみましょう。

私たちが地球のためにできること

- ・エアコンの暖房設定温度を1度下げる。
- ・エアコンの使用を1日1時間減らす。
- ・白熱電球を電球型蛍光灯に変える。
- ・冷蔵庫に詰め過ぎない。
- ・冷蔵庫を壁から離す。
- ・プラグを抜く。
- ・シャワーの流しっぱなしをやめる。
- ・温水便座のふたを閉める。

など

